

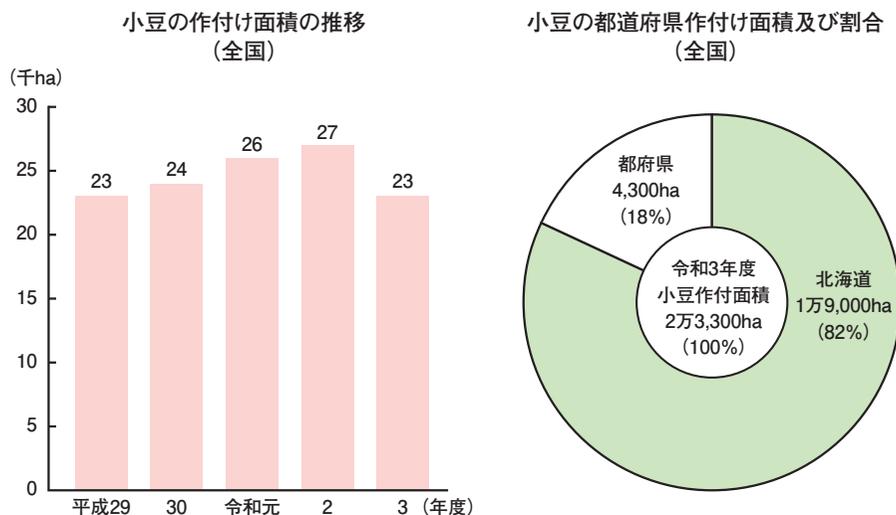
# 令和3年産雑豆の作付面積

(公財)日本豆類協会

農林水産省大臣官房統計情報部では、令和3年10月26日付けで「令和3年産大豆、小豆、いんげん及びらっかせい（乾燥子実）の作付面積」について公表しました。ここではその調査結果から雑豆に関する部分を抜粋して、下記のとおり紹介します。

## 1. 小豆（乾燥子実）の作付面積

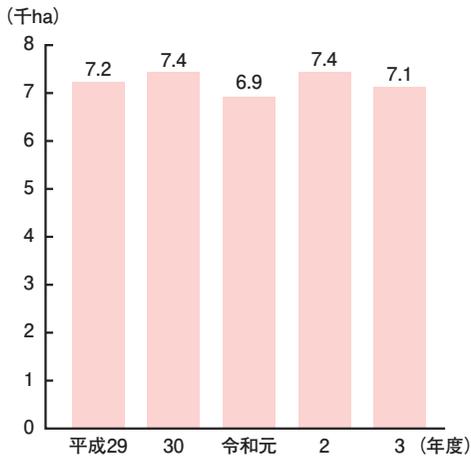
小豆の作付面積は2万3,300haで、前年産に比べ3,300ha（12%）減少した。主産地である北海道の作付面積は1万9,000ha（全国の約8割）で、他作物への転換等により、前年産に比べ3,100ha（14%）減少した。



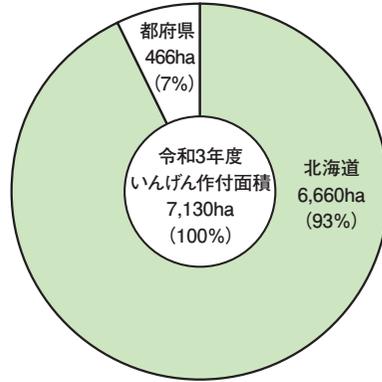
## 2. いんげん（乾燥子実）の作付面積

いんげんの作付面積は7,130haで、前年産に比べ240ha（3%）減少した。主産地である北海道の作付面積は6,660ha（全国の約9割）で、他作物への転換等により、前年産に比べ220ha（3%）減少した。

いんげんの作付け面積の推移  
(全国)



いんげんの都道府県作付け面積及び割合  
(全国)



令和3年産小豆(乾燥子実)の作付け面積

全国農業地域 都道府県	計			田			畑		
	作付け面積 (ha)	前年産との比較		作付け面積	前年産との比較		作付け面積	前年産との比較	
		対差(ha)	対比(%)		対差(ha)	対比(%)		対差(ha)	対比(%)
全国	23,300	△3,300	88	3,380	△340	91	19,900	△3,000	87
うち北海道	19,000	△3,100	86	1,270	△350	78	17,700	△2,800	86
京都	458	7	102	436	9	102	22	△2	92
兵庫	754	△53	93	723	△44	94	31	△9	78
岡山	277	nc	nc	174	nc	nc	103	nc	nc

令和3年産いんげん(乾燥子実)の作付け面積

全国農業地域 都道府県	計			田			畑		
	作付け面積 (ha)	前年産との比較		作付け面積	前年産との比較		作付け面積	前年産との比較	
		対差(ha)	対比(%)		対差(ha)	対比(%)		対差(ha)	対比(%)
全国	7,130	△240	97	290	△31	90	6,840	△210	97
うち北海道	6,660	△220	97	246	△20	92	6,420	△190	97
うち金時	4,880	100	102	-	nc	nc	-	nc	nc
手亡	1,500	△280	84	-	nc	nc	-	nc	nc

注：金時、手亡とはいんげんの種類を示す。